

大澳



昂坪ビレッジから
バス約15分

ボートに乗って水路を渡ることができ、途中、香港で唯一見れる水上家屋で、大澳の人々は小屋で働き、生活をし、運が良ければボートツアーに参加して、海で遊ぶ中華白イルカを見ることができます。

大澳バスに付いてくる食券で焼きたての香港ドーナツ「沙翁」をいただき、冷たくてさっぱりとした甘豆花も追加し、ゆったり気分がいっぱい。また、SOLO水上家屋カフェや真っ白なNAK Kaféもぜひ行ってみてください。古風なスタイルも、モダンなスタイルも、どちらでもこの漁村の最も美しい景色を眺めることができます。

大澳パスには以下が含まれています：

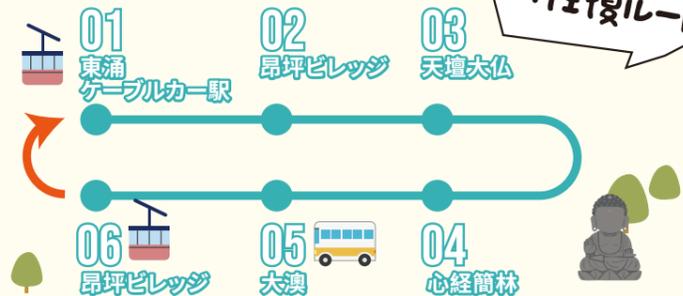
- ケーブルカー乗車券 (往復または片道)
- NLBバスチケット (昂坪大澳往復と大澳から東涌行き)
- 大澳ボートツアー
- 大澳昂坪利用券 (20香港ドル分)



大澳は香港で最も古い漁村のひとつです。東洋のベニスと呼ばれる香港の魅力を余すところなく伝えています。



ケーブルカーの往復ルート



ケーブルカーの片道ルート



昂坪360

世界のトップ10 ベストケーブルカー アジア最大のバイ・ケーブルシステム



昂坪360 (ゴンピン360) は香港で必見のアトラクションの一つで、「世界のトップ 10 ベストケーブルカー」に選ばれた昂坪ケーブルカー(ロープウェイ)は、アジア最大のバイ・ケーブルシステムです。全長5.7キロで、東涌(トンチョン)から昂坪まで約20分。ランタオ島への旅は、東涌ケーブルカー駅から始まり、昂坪ケーブルカーに乗って昂坪ビレッジまで、そして徒歩10分だけで天壇大仏に到着。バスまたはタクシーを乗り継ぎ「東洋のベニス」と言われる大澳漁村も行けます。

ゴンピン沿線で見える景色



キャビンのタイプ



透明なガラス床の車内デザイン



NEW

新しい車両は完全に透明なガラスを採用し、車内の透明度は80%を超え、元々のクリスタル・キャビンよりも約30%も透明度が高くなりました。ケーブルカーに乗っている間、開けた視界からランタオ島の四季の移ろいをより迫力があり、海、空などの壮大な自然が楽しめます。

クリスタル・キャビン



VS

パノラマ・キャビン



新しい車両は完全に透明なガラスを採用し、車内の透明度は80%を超え、元々のクリスタル・キャビンよりも約30%も透明度が高くなりました。

ゴンピンビレッジ 出発

アトラクション



ケーブルカーディスカバリーセンター **NEW**

立体映像・本物のケーブルに触れ、VR体験を通じて昂坪ケーブルカーシステムについて学び、ケーブルカーを建設した際の困難さを見ることができます。



中国王朝・三国時代の風雲館

中国王朝・三国時代の風雲館は、古代中国の三国時代の豊かな歴史をテーマにした、香港初の没入型アトラクションです。



モーション360

体感型5Dシアター

ケーブルカーのチケットを購入すると、次のアトラクションのいずれかを割引価格で購入できます：

- ・ケーブルカーディスカバリーセンター
- ・モーション360
- ・中国王朝・三国時代の風雲館

周辺の観光スポット

昂坪ビレッジから徒歩約10分



天壇大仏

世界で2番目に大きい屋外天壇大仏座像

世界で2番目に大きい屋外座像の天壇大仏は、仏像の高さが26.4メートル、蓮華座と台座を含めると約34メートルで、250トンの銅を素材として、12年かけて完成しました。菩提樹の下で悟りを開いたシダータを模した像です。

大仏と長階段の整備事業が完了し、仏像と「六波羅蜜の供養」と呼ばれる6体の小銅像がリフレッシュされました。



宝蓮禅寺

宝蓮禅寺は、天壇大仏に面する世界的に有名な寺院の一つであり、中国風の伝統的な建物が主にして、厳肅で堂々としている雰囲気です。

寺院には大雄宝殿と万仏殿があり、見学や参拜もできます。また、齋堂や販売店では精進料理とベジタリアンのおやつも食べることができます。このグルメも見逃せません。



インスタ映えスポット



昂坪索道



ビレッジウォークアート



ビレッジ入口にある螺旋階段

ショッピング



昂坪ビレッジにはあらゆる種類のショップがたくさんあり、お土産、ファッション、文化芸術品も揃っています。

グルメ



ビレッジには、本格的な香港のご当地軽食や、様々な国の料理も揃っています。ラーメン、寿司、ハンバーガーやアイスのような手軽な食事も揃っています。

昂坪ビレッジから徒歩約30分

心経筒林



昂坪で最高のインスタ映えスポット



心経筒林

竹林には38本の紫檀の柱があり、そのうちの37本には、中国学の巨匠である饒宗頤教授の書によって般若心経が彫られています。38本の巨大な木柱は、敷地の自然の地形に沿って「∞」のパターンで配置され、無限を意味する。最も高い柱は、般若心経の「空」の概念を伝えるため、意図的に空白にしています。